

# 緊急赤潮情報 9-2

令和5年8月30日  
大分県農林水産研究指導センター水産研究部

入津湾でシャットネラ類(有害プランクトン)が警戒密度を超えています。また、昨日の調査でカレニア・ミキモトイの増殖が西野浦(奥)で確認されています。魚介類の管理にご注意下さい。

発生場所 入津湾  
プランクトン種類 シャットネラ類  
楠本(処理場前) 102 細胞/ml (表層)  
発生期間 令和5年8月7日～

(シャットネラ属の注意点)

- ・警戒密度：100cells/ml 注意密度：10cells/ml
- ・シャットネラ属は魚介類に斃死を引き起こす有害な赤潮プランクトンです。
- ・海面が着色する前の低密度（100 細胞/ml）で斃死させます。
- ・パッチ状になった赤潮は潮流や風の影響で移動し養殖、蓄養中の魚介類に被害をおよぼすことがあります。
- ・陸上養殖では夜間に、中層での赤潮を引き込む危険があります。

赤潮発生場所での対応

- ・ 投餌は控える。
- ・ 赤潮海域へ魚介類を入れない。
- ・ 赤潮海域から魚介類を避難する。
- ・ 蓄養は控える。

